

ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習指導ガイドブック

このような子供の姿を見たことはありませんか。

何のことを勉強しているのか分からない。



言葉の意味が分からない。
難しい。

質問の答えがどこに
書いてあるか分からない。

このような子供が「分かった、できた」と感じられるように、

ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導 を

取り入れてみませんか。

分かった。



できた。



Q
ユニバーサルデザインの
考えは、特定の児童・生徒
だけに有効なのですか？

A
特定の児童・生徒だけ
でなく、全ての児童・
生徒に有効ですよ。



このガイドブックでは国語を例に、六つの手だてをご紹介します。

言葉の
付け加えや
言い換え

視覚化

焦点化

動きのある
活動

教材提示
の工夫

共有化

言葉の 付け加えや 言い換え

児童が難しい言葉を理解できるように、
言葉を補助的に付け加えたり言い換えたりすること

(例)

- ・言葉の付け加え
- ・他の言葉への言い換え



場面の様子が分かるように、
児童にとって難しい言葉を、
児童が知っている言葉に
言い換えます。

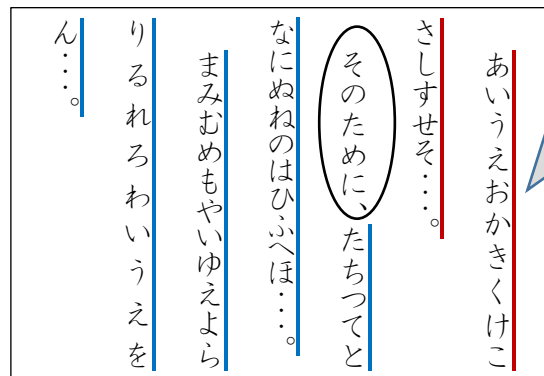
☆ 経験と結び付くことで、
理解につながります。

視覚化

児童が説明内容を理解できるように、
視覚的な支援となるものを効果的に活用すること

(例)

- ・写真の提示
- ・サイドライン



文の構造が捉えられる
ように、色別にサイド
ラインを引きます。

☆ ICT 機器を使用して、
拡大して見せると
効果的です。

焦点化

児童が学習の見通しをもてるように、ねらいを絞ったり、
活動を分かりやすくシンプルにしたりすること

(例)

- ・今日の学習活動の提示
- ・分かりやすい発問

- きょうのがくしゅう
- ① おんどく
 - ② くわしくよむ。
 - ③ おはなしタイム
 - ④ クイズ
 - ⑤ ふりかえり

1 時間の学習の見通しがも
てるように、ミニホワイト
ボードに活動の流れを示し
ます。

☆ 常時確認できるようにして
おくことで、今何を学習し
ているかが分かります。

動きのある活動

児童が学習内容を理解できるように、
身体の一部を使った学習活動を行うこと

(例)

- ・動作化
- ・音読



教材文を理解できるように、音読では、ただ声に出して読むのではなく、目、耳、指を使って読みます。

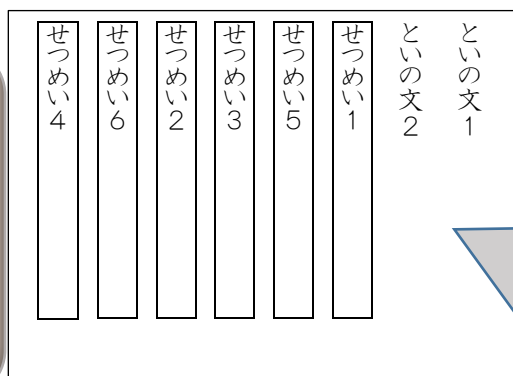
☆ **集中して、繰り返し行うと効果的です。**

教材提示の工夫

児童が興味を引くように、
教材の見せ方を工夫すること

(例)

- ・教材文の並び替え
- ・誤文の提示



教材に対する興味を引くように、文章を正しい順序に並び替えるパズルを行います。

☆ **言葉に着目しながら、文の構成を考えることができます。**

共有化

児童が思考を深められるように、
自分の考えを他者と伝え合うこと

(例)

- ・ペアでの伝え合い
- ・全体での伝え合い



自分の考えを深められるように、ペアで「おはなしタイム」を行います。

☆ **タブレット等に自分の考えを保存し、共有すると効果的です。**

ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導実践(例)


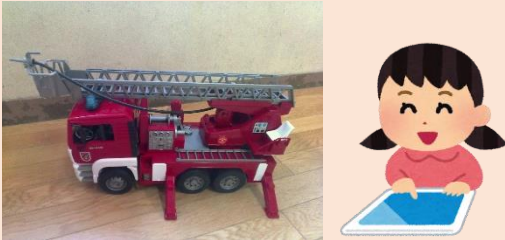

小学校第1学年 国語 単元名「せつめいする文しょうをよもう」

教材名「じどう車くらべ」(光村図書「こくご 1 下巻 ともだち」)

○本時の目標 (第7時/全7時間)

はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」を捉えることができる。

○本時の展開

	学習活動	◇ユニバーサルデザインの視点
導入	(1) 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。	◇焦点化 ・学習の見通しの提示 (単元全体・1時間) 
展開	(2) はしご車の「しごと」と「つくり」を考える。 ① はしご車の「しごと」は何か。 ② はしご車の「つくり」は何か。 (3) はしご車の「しごと」のために、大事な「つくり」は何か話し合う。 ① タブレット内に保存された写真を選択する。 ② 気付いたことを話し合う。	◇教材提示の工夫 ・誤文の提示 「はしご車は、かじのときにたかいところにいる人をたすけるしごとをしています。そのために、○○○。」→意図的に別の自動車の「つくり」の文を提示。 ◇視覚化 ・写真の提示 タブレット内に保存したはしご車の写真資料を自由に見られるようにする。  ◇共有化 ・ペア (おはなしタイム) での伝え合い、全体での伝え合い ◇言葉の付け加えや言い換え ・難しい言葉を分かりやすくする。 「アウトリガー」…「あし」 「そうさせき」…「はしごを動かす席」 ◇動きのある活動 ・動作化 腕を使ってはしごを伸ばしたり縮めたりする動作を行う。 
まとめ	(4) 本時の学習のまとめをし、学習を振り返る。	◇焦点化 ・学習の見通しの提示 導入時に提示した単元全体の流れを再度提示する。